

## 発信 — 電話のかけ方 —

内線	AICS電話通信サービス加入者間	0476-3△-xxxx → △-xxxx (下5桁をダイヤル) 例)0476-3 4-6464 → “46464”
外線 必ず“0”発信 が必要です	市内	“0”-0476-△△-xxxx ※1
	市外	“0”-市外局番-△△△△-xxxx
	国際	“0”-010-国番号-相手電話番号 ※2
	携帯電話	“0”-090-△△△△-xxxx “0”-080-△△△△-xxxx “0”-070-△△△△-xxxx

注) AICS電話通信サービス以外の電話(NTT東日本など)へおかけになる場合は必ず「0」発信が必要になり、内線通話は出来ません  
 ※1 必ず市外局番(0476)からおかけ下さい  
 ※2 海外の市外局番が0で始まる場合は最初の0は省きます(一部例外もあります)

## 発信者番号通知 — お使いの電話番号を相手電話機へ表示(標準サービス) —

申込が[通知]の場合 (相手の電話等へ電話番号が表示されます)	[非通知]で発信したい場合	“0”-184-相手先電話番号
申込が[非通知]の場合 (相手の電話等へ非通知が表示されます)	[通知]で発信したい場合	“0”-186-相手先電話番号

## その他付加サービス(無料) — 通話中のご利用可能サービス操作方法 —

機能名	設定	申込
手動転送 (通話中に他の内線へ転送)	①フックボタン-内線番号(5桁)[相手は保留状態] ②第三者応答 ③通話終了(受話器を置く)と同時に第三者が通話開始	不要 (標準機能)
保留 (弊社交換機で保留)	①フックボタン-132 [相手は保留状態] ②136[通話再開]	不要 (標準機能)
コールピックアップ (他の電話の着信を応答)	①他の電話が着信 ②101[代理で着信を応答]	要申込

## 転送サービス(有料) — 転送の操作方法 —

種類	機能名	機能設定	機能解除
① ② 転送サービス 外線着信転送サービス	話中転送 (話中の時のみ転送)	転送先(内線) 161-内線番号(5桁)	162
		転送先(外線) 161-“0”-電話番号(空港外事務所・携帯等)	
	不応答転送 (約30秒(10コール)※ 不応答時に転送)	転送先(内線) 171-内線番号(5桁)	172
		転送先(外線) 171-“0”-電話番号(空港外事務所・携帯等)	
	可変不在転送 (全てを転送)	転送先(内線) 181-内線番号(5桁)	182
		転送先(外線) 181-“0”-電話番号(空港外事務所・携帯等)	

注1) 上記設定終了後、「ピ～」という連続音が鳴ったら受話器を置いてください  
 注2) [転送サービス]と[外線着信転送サービス]では【転送可能区分】が異なります  
 注3) [外線着信転送サービス]ご加入の場合は[転送サービス]は不要です  
 注4) 転送設定時に発信者へ[転送します]等の音声案内は流れません  
 注5) 転送先へは電話をかけてきた相手の電話番号は表示されません  
 注6) 転送設定は契約している電話番号の電話機からのみ設定が可能です  
 注7) 内線専用回線は外線へ転送できません

※不応答時、転送までの時間は変更可能です。(要申込)  
 【転送可能区分】

発信側	転送先	①転送サービス	②外線着信転送サービス
内線	内線	○	○
外線	内線	○	○
内線	外線	×	○
外線	外線	×	○

## 緊急通報 — 「0」発信無しでも接続可 —

警察 110 海上保安庁 118 消防・救急 119

## お問い合わせ

申込 0476-34-6464(内線 4-6464)  
 故障 0476-33-2222(内線 3-2222)  
 ホームページ <http://telecom.aics.jp>

受付時間: 平日9:00~17:00  
 受付時間: 年中無休(24時間)